

令和5年4月27日  
第八管区海上保安本部  
海上保安学校

## 第八管区海上保安本部・海上保安学校 定例記者懇談会

- 1 日時  
令和5年4月27日（木）午後2時00分から
- 2 場所  
舞鶴港湾合同庁舎2階 第1会議室
- 3 発表事項  
＜第八管区海上保安本部＞
  - ・春季大型連休安全推進活動  
～事故の無いゴールデンウィークを過ごすために～  
＜海上保安学校＞
  - ・殉職者追悼式について（連絡事項）
- 4 業務説明  
＜第八管区海上保安本部＞
  - ・海上保安庁の制服について

## 令和5年5月業務予定

日	曜	業務内容	備考
1	月		上旬  憲法記念日 みどりの日 こどもの日
2	火		
3	水		
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水		
11	木		中旬
12	金		
13	土		
14	日	海上保安学校学生採用試験(特別)	
15	月		
16	火		
17	水		
18	木		
19	金	殉職者追悼式	
20	土		
21	日		下旬
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金	定例記者懇談会	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		



問合せ先：第八管区海上保安本部  
交通部安全対策課長 牛崎 泰成  
TEL 0773-76-4100（内線 2640）

令和5年4月27日  
第八管区海上保安本部

## 春季大型連休安全推進活動

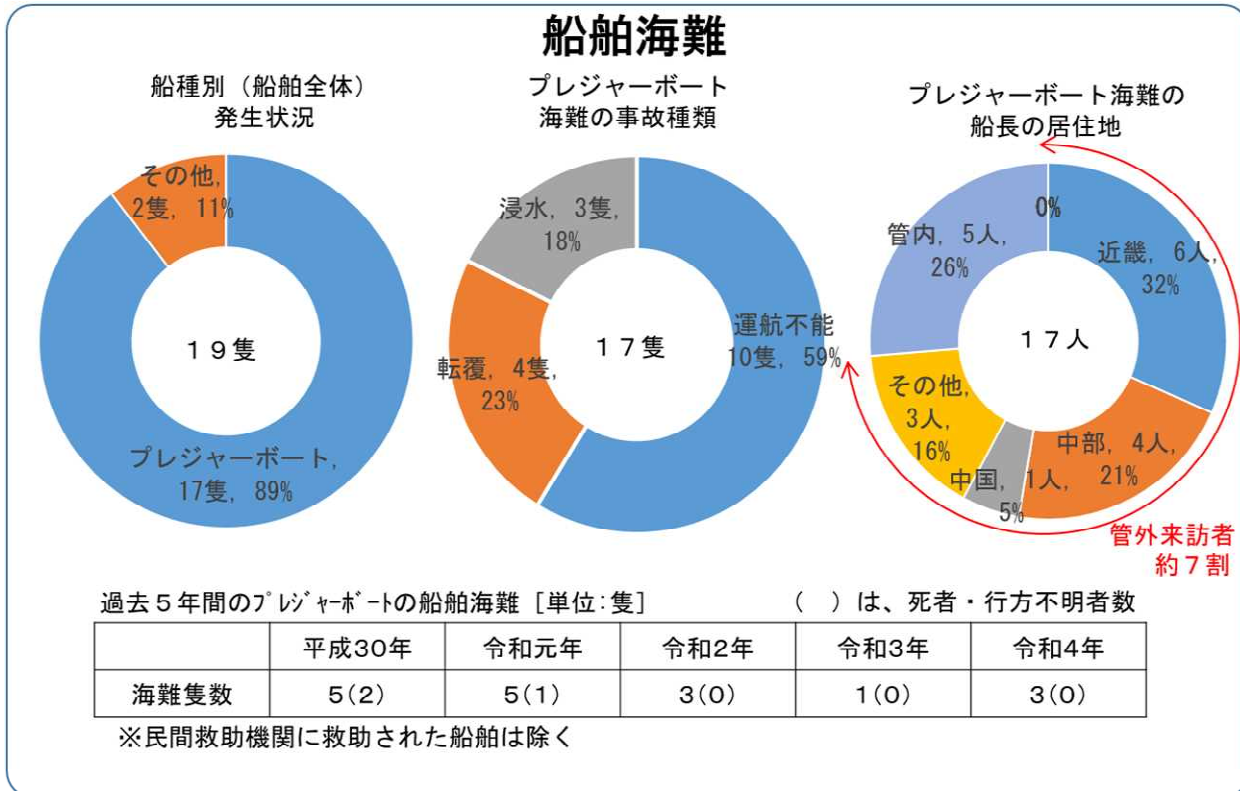
～事故の無いゴールデンウィークを過ごすために～

例年、ゴールデンウィーク期間中は、マリレジャーが活発化することに伴い海難が増加する傾向にあります。

このため第八管区海上保安本部では令和5年4月29日（土）から5月7日（日）までを「春季大型連休安全推進活動期間」として安全推進マリーナや安全推進釣具店等と協力した周知啓発、現場における海難防止活動を重点的に実施します。

### 1 ゴールデンウィーク中の海難の特徴

#### (1) 船舶海難



過去5年のゴールデンウィーク期間中に発生した船舶海難の約9割がプレジャーボートによるもので、事故原因は運航不能、転覆、浸水の順となっています。

運航不能の原因はエンジンや推進器の機械的トラブル（バッテリーの過放電、冷却

水漏れによるオーバーヒート等)が5件、係留不備による流出が2件、その他3件(絡索、燃料欠乏、荒天難航)でした。

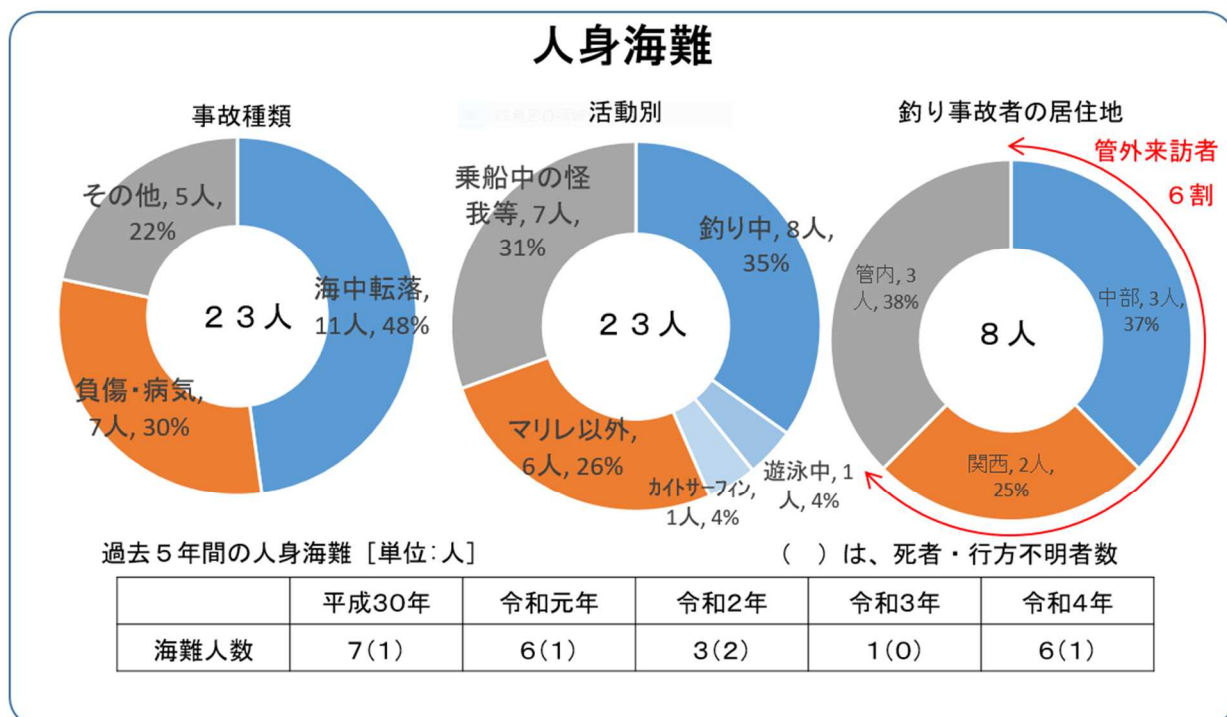
エンジンや推進器の機械的トラブルの理由は、「冬の間使用しなかった船を十分な点検・整備を行わずに使用したこと」が多くを占めており、出航前(シーズン前)に業者による船体及び機関の点検・整備の実施をお願いします。

また、春に多い「急な低気圧の発達に伴う強風・高波」により荒天難航(自力での帰還不能)や、高波により船内に波が打ち込み浸水・転覆に至っているケースも発生しております。

出航前はもちろんのこと、海に出ている間も随時、現地の気象海象を確認し、天候が悪くなる前に余裕を持って陸に戻るようお願いします。

ちなみに、海難船舶の船長の居住地は約7割が管外居住者でした。

## (2) 人身海難



過去5年のゴールデンウィーク期間中に発生した人身海難の約5割を海中転落が占めています。海中転落は釣り中に限らず発生しており、防波堤や岸壁など「まさかこんな所から落ちないだろう」と思うところでも発生しています。釣り中はもちろんのこと、岸壁付近で遊んだり歩いている時にもよそ見をしていてとか、風に煽られたりして海中に転落する事がありますので注意してください。

風や波が強い日は無理をしないようにするほか、風や波が強くなり始めた時には気象状況を確認して早めに帰還するように心がけましょう。

また、波が穏やかに見えても、防波堤や岸壁などで、濡れている場所があれば少し前に波がそこまで来たことを示しています、急な大波にさらわれたり、滑って海中転落してしまうこともありますので気をつけましょう。

## 2 過去事例から見る安全対策

過去5年間の事故状況から下記安全ポイントに注意してください。

### ◇船舶海難

- 発航前は機関や燃料等の点検の実施。今年初めて使うのであれば事前に業者による点検整備（機関故障の防止）
- 航行時は常時見張りの徹底（乗揚・衝突の防止）
- 最新の気象情報の入手（荒天難航の防止）

### ◇人身海難

- 単独行動をしない
- 保護者は子どもから目を離さない
- 連絡手段の確保（携帯電話を防水ケースに入れて携行）
- 立入禁止箇所に入らない

### ◇共通事項

- もしもの際に備えて行先等を家族に伝えておきましょう

なお、第八管区海上保安本部では、安全ポイントの中から「もしもの際に備えて行先等を家族に伝えておきましょう」を詳しく説明した別添「第八管区海上保安本部からのお願い」のリーフレットを作成しました。

このリーフレットを安全推進マリナーや安全推進釣具店などに掲示をお願いするとともにこれをTwitter等のSNSで発信し、海難防止の呼びかけを実施していきます。

## 3 第八管区海上保安本部の主な活動内容

ゴールデンウィーク期間において各保安部署では別添「令和5年度GW期間における各保安部署の主な活動内容」を実施してまいります。

主な取り組み事項としては、

- マリナーや釣具店などと協力した利用者への安全啓発活動
- 地元観光遊覧船に対する安全点検及び海難防止指導
- 警察、港湾関係者と合同での事故防止パトロール

などです。

### ※ 添付資料

- ・資料1：海上保安庁からのお願い
- ・資料2：ゴールデンウィークにおける主な事故事例（過去5年）
- ・資料3：令和5年度GW期間における各保安部署の主な活動内容

# 第八管区海上保安本部からのお願い

## もしもの際に備えて行先等を家族に伝えておきましょう

第八管区海上保安本部では**出かける際**には、「行先等を家族に伝えましょう」と呼び掛けています。具体的に伝えてほしい情報としては

- ① 行先
- ② 帰宅予定時刻

の2点です。なぜこの2点を伝えてほしいかというと…



### ① 行先

- 事故を認知した海上保安庁は直ちに巡視船や航空機を投入します。検索場所は広大な海。一刻も早く効果的な捜索を行うにあたって海上保安庁が欲しい情報は「**どの辺で事故が発生したのか**」という情報です。もし家族や友人に「**〇〇港の◇◇の辺りで釣りするよ**」という情報が伝わっていれば、重点的に捜索する範囲を検討する貴重な情報となります。

### ② 帰宅予定時刻

- 「**△時に帰ってくると聞いていたのにまだ帰ってこないんです**」という118番通報で事故の発生を認知した事案は数多くあります。万が一の事故が発生したとき、海上保安庁に事故発生の第一報を知らせるのはあなたの家族や友人かもしれません。

**何も起きないのが1番ですが、備えあれば憂いなしです！**

## 海へ行く前にチェック！



海水浴といった海辺でのレジャー活動を安全に楽しむための総合情報サイト(アクティビティ別の必要となる知識など安全情報を提供しています。)



沿岸地域情報提供システム

## 海の安全情報

全国各地の灯台等で観測した気象・海象の現況、灯台等に設置したライブカメラの動画・画像などの「**海の安全情報**」を提供しています。

パソコンやスマートフォン、携帯電話から、簡単にアクセスできます。

ウォーターセーフティガイド

検索

海の安全情報

## 緊急情報配信サービス

24時間体制で海上保安庁が発表する緊急情報や気象庁発表の気象警報・注意報等を電子メールで配信します。

スマホ・PC向け  
<http://www7.kaiho.milt.go.jp/micsmail/reg/broadband.html>



## 新規登録用ページ

携帯電話向け  
<http://www7.kaiho.milt.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



## 【主な事故事例】

### ●プレジャーボートの事故

【転覆】平成30年5月3日(木)

京都府舞鶴市所在の金ヶ崎沖合

「船釣りに出た家族が帰ってこない。」との118番通報を受け、紛失携帯電話捜索サービスの位置情報を基に巡視艇が捜索したところ、転覆状態の船を発見したもの。

乗っていた2名は、後日別の場所で社会死の状態が発見された（膨張式救命胴衣着用、ボンベ無）



【運航不能】令和4年5月6日(金)

福井県敦賀市所在の松原海岸沖合

敦賀港内で機関を停めて釣りを行っていたところ、移動の際に機関が再起動せず、オールで帰ろうとした所オールも折れ、風に流されたもの。

118番通報を受け保安部から出航した巡視艇により救助された。（救命胴衣着用）



### ●人身事故

【海中転落】令和4年5月8日(日)

鳥取県鳥取市所在の長尾鼻付近岩場

事故者は、磯場で釣りをしていたところ、岩に打ち付ける磯波を被り、海中転落したもの。

海中転落をみていた、付近釣り人が消防へ通報するとともに自身の網に掴ませ、近くの岩まで誘導し、駆け付けた消防隊により救助された。

（救命胴衣着用）



【海中転落】令和4年5月3日(火)

京都府京丹後市所在の琴引浜海岸

事故者は同浜に仲間とバーベキューに訪れ、その後、恋人と岩場で写真撮影をしていたところ、足を滑らせ海に転落し、風で沖に流されたもの。

その後、自力で岩場まで泳ぎ切り仲間に救助されるも動くことができず、連絡を受けた消防隊により病院へ搬送された。（救命胴衣非着用）



## 令和5年度GW期間における各保安部署の主な活動内容

※印の付いた安全推進活動は取材対応可能です。

部署	活動日	活動内容	
福井	4/25	東尋坊観光遊覧船安全点検	※
	4月中旬	管内マリーナ及び釣具店等に対する海難防止啓発活動（調整中）	
	4月末頃	海上安全指導員との合同パトロール（調整中）	※
敦賀	4月末頃	隣接県関係機関が運用するSNSからの安全啓発情報の発信	
	4月末頃	福井新聞 ONLINE「敦賀海保日誌」によるGW期間安全啓発情報の発信	
	GW 期間中	海上安全指導員合同洋上パトロール	※
	4月下旬～5月上旬	釣具店、マリーナ等マリレジャー関係店への安全推進活動	
	4月22日	大型連休前におけるマリレジャー安全啓発活動	
	4/27	釣り事故防止合同パトロール（警察、消防、港湾管理者）	※
小浜	4/25	蘇洞門めぐり遊覧船の安全指導	※
	4月下旬から5月上旬	マリーナ・釣具店に対するあんぜん啓発活動への協力依頼	
	未定	若狭高校の実習船「雲龍丸」に対する安全点検	※
舞鶴	4/17	「FMたんご」へ出演し海難防止啓発	
	4/20	舞鶴港観光遊覧船の安全点検及び海難防止指導（運輸局と合同）	※
	4/21	「FMまいづる」へ出演しての海難防止啓発	
	4/24～4/28	「FMいかる」へ出演しての海難防止啓発【調整中】	
	GW 期間中	漁業無線局（宮津・香住）による海難防止啓発文の放送	
	GW 期間中	釣り人及びプレジャーボート（ミニボート含む）に対する海難防止指導	
宮津	4/27	天橋立観光船の安全点検（運輸支局と合同）	※
	4月下旬から5月上旬	管内マリーナ、釣具店等に対する海難防止啓発 巡視艇によるプレジャーボート、水上オートバイ、ミニボート、防波堤等の釣り人に対する現場指導	
香住	4月下旬	香住海岸観光遊覧船安全総点検	※
	GW 期間中	釣り人及びプレジャーボート等に対する海難防止指導	
	GW 期間中	釣具店等に対する海難防止啓発活動	
境	4/12	コミュニティラジオ「Draz FM」に出演しての海難防止啓発	
	4/26、5/2	釣具店、マリーナにおける海難防止指導	
	4/23	海上安全指導員との海難防止指導（洋上）	※
鳥取	4/29～5/7	釣り人及びプレジャーボートに対する海難防止指導	
	時期未定	遊覧船合同安全点検（鳥取運輸支局と合同）	

	時期未定	釣具店への安全推進活動
浜田	4/20、28	安全推進釣具店等への啓発活動
	4/29、5/1	釣り人への事故防止活動
	5/5	安全指導員との合同パトロール
	4/29～5/7	巡視船艇による啓発活動 漁業無線を使用した啓発活動
隠岐	4/26	ローソク島観光遊覧船（隠岐の島町）の安全点検及び海難防止指導
	4/27	国賀めぐり観光（西ノ島町）、島前内航路（島前）の安全点検及び海難防止指導
	GW 期間中	釣り人及びプレジャーボートに対する海難防止指導
	時期未定	釣り具店に対する海難防止啓発活動

※



## 海上保安学校連絡事項

殉職者追悼式について（詳細については調整中）

日時 令和5年5月19日（金）

場所 海上保安学校ラグビーグラウンド

式次第 開式の辞

追悼の辞（学校長）

追悼の辞（学生隊長）

黙禱

献花

閉式の辞



令和4年殉職者追悼式の状況